

大規模養豚場悪臭問題特別委員会

6月6日に特別委員会が開催され、大規模養豚場の状況について当局から説明がありました。昨年12月に競売落札した宮城県農事組合法人蔵王ファームへの豚舎引渡しは、現在の約1400頭全ての豚を出荷し、清掃を行った後の6月末を予定しているとのことでした。蔵王ファームではその後豚舎の改造などを行い、現地法人を設立して10月以降に営業を始める予定であり、認定農業者の申請も行う予定とのことでした。地域住民から、排水・臭気・ハエといった環境対策を万全にし、協定書を含めた業者との話し合いの場を設定してほしいとの要望もあり、行政としても町の産業振興の意味も含めて業者との信頼関係の構築を図っていくとの説明でした。

7月3日に本委員会が開催され、6月11日には、全ての豚が出荷され、清掃を行っている状況が確認された。また、新事業者の蔵王ファームは「米沢三元豚株式会社」を現地法人として設立し、白鷹町の認定農業者の申請を行い、認定された。7月9日には、地元住民への説明会が予定されている。との説明がありました。



新しく生まれ変わる豚舎

議会の構成が変わりました

5月1日の臨時議会で議会の構成が次のように変わりました。

(◎は委員長、○は副委員長)

議長 青木彰榮
副議長 遠藤幸一

総務厚生常任委員会

議会広報特別委員会

◎菅原隆男

◎佐藤京一

○奥山勝吉

○山田 仁

青木彰榮・守谷丹吾

小口尚司・新野いく子

佐藤京一・田中 孝

奥山勝吉

新野いく子

置賜広域行政事務組合議員

産建文教常任委員会

青木彰榮・今野正明

◎関千鶴子

佐藤京一

○樋口与一朗

今野正明・遠藤幸一

西置賜行政事務組合議員

小口尚司・山田 仁

菅原隆男・小口尚司

小形輝雄

田中 孝

議会選出監査委員

守谷丹吾

議会運営委員会

◎今野正明

○菅原隆男

遠藤幸一・守谷丹吾

関千鶴子・小形輝雄

議会だよりしらたかVol.118(平成25年4月22日発行)で募集を行った「議会広報誌モニター」を6名の方に委嘱しました。モニターの皆様の貴重なご意見を今後の誌面づくりに役立たせていただきます。